

# WING NEWS



Honda **FLYING CLUB**  
Honda **FLYING SCHOOL**

219

2011  
JAN.

# 新型バロンJA51HA安全運航祈願祭



お祓いを受ける新型バロン



濱尾会長より玉串奉奠を  
して頂きました



参列者の皆様と新型機の前で記念撮影





# 謹 賀 新 年

ホンダフライングクラブ

会長 濱尾 豊

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年はホンダフライングクラブにおきましては23年ぶりに新型セスナ4機が本田航空様に導入されました。4月からはそれに伴う操縦移行訓練、総会後の安全講習会、福井のSLJ参加、本田杯競技会などクラブ員と本田航空様のご協力のおかげによりまして今年のクラブ活動も予定通りの成果を上げることが出来ました。お礼を申し上げます。

福井SLJはS型で参加いたしました、グラスコックピットディスプレイは大変評判で、ジュニアウイングスなのに大人のそれも関係者が大勢見物に押しかけて来ました。

172S型の移行訓練も現在50名を越えて今も随時行なわれておりますが、今年新たに4機の172S型が導入され8機体制になります。現在2機あるP型は3月に1機が退役し残り1機になります。移行訓練の新たなスケジュールも近日発表されますので、クラブ員の皆様は是非この機会に早めに訓練を行なう予定を立ててください。

わが国のスカイスポーツの愛好者人口はここ数年全体的に下降気味で推移していますが、昨年のホンダフライングクラブは会員数の減少も止まり気味になり、これも新型機172S型の効果の現れかとも思い、今年からは上昇に転じることを期待いたします。

どうぞ今年も会員の皆様におかれましては飛行安全に心がけられ楽しいクラブライフをお楽しみください。



## 新たな年を迎えるにあたっての御挨拶

昨年は国内において小型航空機の事故が多発し、弊社に係る事故も発生したことはまことに残念でした。亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、ご心配をお掛けした皆様には心よりお詫びを申し上げます。

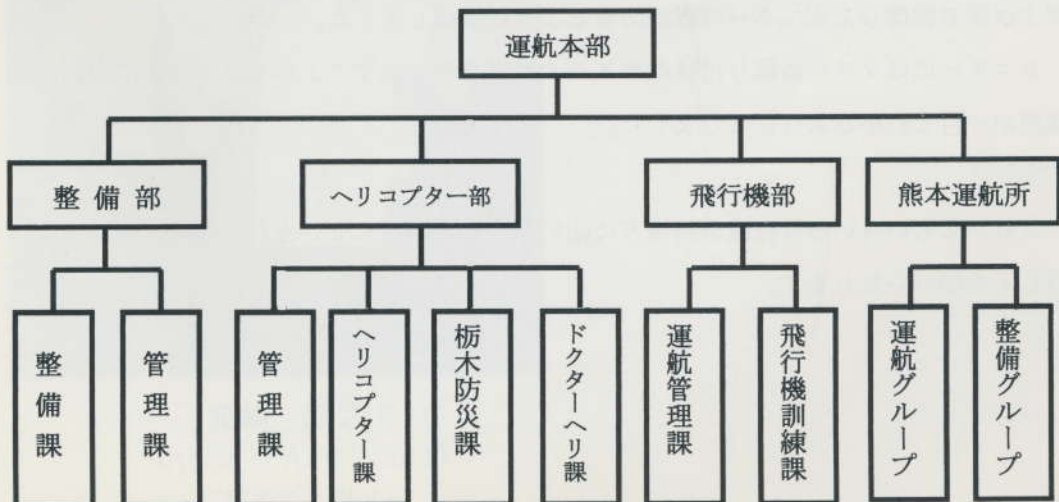
当社は今年を安全運航再出発の年と位置づけて業務推進をして行く所存でございます。これからも、皆様の今までと変わらぬご愛顧を賜わりたくお願いをいたします。

さて、私は運航本部 副本部長の たかむらしょうじ 高村 正治 と申します。運航本部と言う名称は耳に新しい響きだと思いますので、ここに紹介をさせていただきます。

当本部は、今年の7月に、飛行機運航部門、ヘリコプター運航部門そして、整備部門を統括する形で新設されました。



以下に運航本部の組織を紹介します。(組織図：運航本部を抜粋)



その目的は、組織が小さいうちは、会社方針の落とし込み、業務進捗状況、情報等の、会社運営に必要な項目も特に意思を入れることなく把握できていました。ところが業務も多様化し、熊本運航所を立ち上げ、運航部をヘリコプター部と飛行機部とに分ける必要が出てきた現状においては、上記の管理項目を意図的に把握する部署が必要であると判断した為です。

運航本部長は、取締役の 近藤眞です。しかしながら近藤は現在 熊本運航所の業務を軌道に乗せると言う当社としての一大事業を完遂する為に、遠く熊本の地において奔走をしております。従いましてその責務は、私 高村が本部長の指示を受けつつ、微力ながら代行として務めさせて頂いています。

本田航空は創立当初から、空と言う文字をお客様と共有し、お客様と共に歩み、お客様が望まれる事を具現化することで支えられてきた会社です。これからもこれを肝に銘じ、“本田航空は今何をすべきか”を考え行動をして行きたいと考えております。これからも本田航空をよろしく願いいたします。

本田航空株式会社 運航本部 副本部長 高村 正 治

## 運航管理室のレイアウト変更を行いました。



12月に運航管理室のレイアウト変更を行い、皆様方により使いやすい運航管理室に致しました。

レイアウトの変更にともない従来ホワイトボードで手作業にて管理していた飛行状況をパソコンで管理してモニターで表示できるように改良しました。

モニターにはタワーに取り付けたカメラの映像も映し出すことができますので飛行場の状況が一目でわかるようになりました。

これからもいろいろな施設を皆様方に使いやすくご提供していきたいと考えています。宜しく願いいたします。



# コングラッチュレーションズ

教官から  
ひとつこと

## ●ファーストソロ



No.5803 塚本 信宏 様  
平成22年 8月 1日 JA3937

ずいぶん悩みました。非常に美しい着陸  
でした。

着陸した後の笑顔が最高でした。

今後はナビゲーションが始まり、さらに  
楽しくなります。

もちまえの笑顔で楽しみながらフライト  
に望んでください。

石戸教官

## ●実地試験合格（計器飛行証明）



箱崎 順之 様  
JA4128 (PA28RT-201T)  
平成22年 8月 4日

合格おめでとうございます。

訓練時間は少なかったのですが、十分な  
飛行経験により見事合格されました。

遠方への泊りがけでの訓練ができなかつ  
たのが心残りですが…

今後は高高度、長距離のフライトも  
VFRではなく、IFRで安全に飛行して  
ください。

宇山教官

# スカイ・レジャー・ジャパン2010 in 福井 レポート



会場全景

さる9月25日、26日、(財)日本航空協会などの団体を構成団体とするスカイレジャー  
ジャパン2010 in 福井(福井空港)が2日間開催され、ホンダフライングクラブも参加い  
たしました。ジュニアウイングス航空教室も回を重ねて、子供たちと共に飛行機と空をよ  
り身近に触れ合う機会を深めているものと思います。



フェリー便何とか飛行場insight



教えるほうも良く勉強!



新型機、宇宙船みたい?



見て触って。画面は本物!?





暑い中頑張ってくれました。



今日の日と記念証書大事にしてね

今回、航空教室に子供たち、両日合わせて130人（25日65名・26日65）、笑顔と共に参加してくれました。翼に夢を乗せ、瞳の奥には未来を見据える輝きがありました。いろんな飛行機と空の日のイベントの思い出を忘れずに、帰ったらきっと皆に教えてくれることでしょう。今回も皆さまのご協力により、新しい機体と共に無事成功の運びとなりました。スタッフ共々お疲れさまでした。又、皆さまのご支援、大変ありがとうございました。



ジュニアウイングス航空教室開催メンバー



# 平成22年度 ホンダフライングクラブ大会 レポート

No5534 河合秀晃



新しい機体と共に、皆さん記念撮影

週間天気予報では微妙な予想でしたが、大会当日は絶好の秋晴れとは言わないまでも弱い北風の吹くよいコンディションで、例年に引き続き日本女性航空協会、日本飛行連盟の方々のご参加を含め21名で競技は行われました。

本田航空、柳本社長およびホンダフライングクラブ濱尾会長、来賓の方のご挨拶に続き、大会本部長の競技心得について「無理をせず、安全第一。特にセスナS型の競技機では今までの感覚で着陸すると、ややもすると引き起こし過大だと落着気味になり易い。あまり返し過ぎないように」旨等、写真付きのイラストボードなどで特性上の違いなどルール説明がありました。



騒音区域・姿勢の写真と  
ルール説明

ベテランは転んでも唯では起きず、最後の最後まで気を抜けないのが大会に参加して感じていることです。

本大会は機体がP型（外来機も含む）および、S型両機の混合運用となり何かありそうな予感が漂っておりました。

はたして、勝敗の行方は如何に？



我、前日の特訓が本番で功を奏すか

外来機の皆様も見事な着陸でした

優勝、鐘尾さん（日本女性航空協会）準優勝、新妻さん（HFC）3位、黒澤さん（HFC）。入賞おめでとうございます。皆さまのご健闘称えます。

あろうことか伝統あるクラブ杯、我がホンダフライングクラブは自分のホームグラウンドにおいて看板を守ること適わず、引き渡すという恐れていた結果になってしまいました。



優勝は、鐘尾さん  
（日本女性航空協会）

優勝者はとても素晴らしい成績であり、特に上位陣の健闘、僅差でもそのレベルの高さには毎回、目を見張るものがあります。

技量もさることながら、弛まぬ努力、飽くなきチャレンジと向上心、そして運も味方にたどり着くという、誉れ高きステージの頂点に立つのは凄い一言に尽きると感じました。会場ではミニBBQもあり、色々な方々と大会もさることながら交流できたのは素晴らしいことでした。





豪華賞品を横目に採点します



講釈も技なり！拳に意気込み熱が入る

伝統ある競技会は新しい機体と共に楽しく、空の安全にも有意義な方向に進みこれからも発展させていきたいものと思いました。

今回参加、またはかなわなかった方々、より切磋琢磨して次は「我こそは、看板奪取」の目標を掲げて頑張ってください！

参加者、スタッフ及び大会関係者皆さまの努力で、減点対象となるような操作もなく競技会は無事終了となりました。

ご参加頂いた日本女性航空協会、日本飛行連盟の方々、またお手伝い頂いた方々大変お疲れ様でした。



採点も忘れる様な素晴らしい着陸

## 第38回本田宗一郎杯飛行競技大会順位

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1位 鐘尾様 (日本女性航空協会) | 6位 高橋様 (日本飛行連盟) |
| 2位 新妻様 (HFC)      | 7位 益田様 (HFC)    |
| 3位 黒澤様 (HFC)      | 8位 河合様 (HFC)    |
| 4位 小野様 (HFC)      | 9位 石井様 (HFC)    |
| 5位 藤本様 (HFC)      | 10位 関野様 (HFC)   |

# セスナ172S型への移行訓練の案内

先般、会員の皆様には郵送でご案内させていただきましたが、2011年4月から172P型は1機となり、172P型をご利用のクラブ員の皆様にはご不便をおかけする事が予想されます。

既に約50名のクラブ員の方は移行訓練を終了し、新型機で大空の散歩を楽しんでいただいております。

料金も集合訓練のため割安となっていますので、是非この機会に移行訓練の受講をお願いいたします。

## 1. 日 程

2011年	1月29日(土) 09:00~17:00	座学5時限
	1月30日(日) 09:00~17:00	飛行1.5時間
2011年	2月5日(土) 09:00~17:00	座学5時限
	2月6日(日) 09:00~17:00	飛行1.5時間

上記の日程で受講をお願いいたします。

都合が合わない場合は個別に別途調整させていただきます。

(受講料が変更となります。)

## 2. 料 金 等 (金額は全て税込表示)

1) 受講料	¥100,000.-
2) 教材	¥18,400.-
合 計	¥118,400.-

※G1000パイロットガイド(日本語) ¥20,370.-

(G1000の詳細説明書:ご希望の方に販売いたします。)

## 3. ご予約及び問い合わせ

本田航空株式会社 飛行機部飛行機訓練課

担当 : 鈴木 知則(教官)

e-mail : suzuki@honda-air.com

T E L : 049-299-1124 (直通)

F A X : 049-299-1118

※日中は、フライトの為に不在にすることが多いので、できるだけメールでご予約及びお問い合わせください。





## 本田航空が導入した新型バロンについて！ ホーカービーチG58

新しいバロンがやって来ました。このバロンは、現在ホーカービーチ社で発売している最新モデルG58バロンです。以前から本田航空で使用しているJA5314バロンは1992年モデル機ですから約20年近い違いがあることとなります。車で言うと約20年モデルが違うと形状や装備、内装に至るまで同モデルとは思えない程の違いがありますが、バロンの場合は外観からではあまり大きい違いがありません。基本設計が良く安定したモデルと言えるのでしょう。

外見は従来型と大きな  
変更はありません



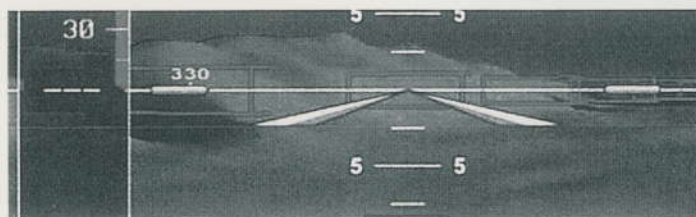
進化したコックピット



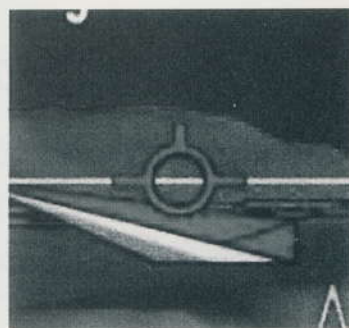
さて、コックピットを見ると大きな違いに気づきます。172Sに移行訓練を完了している方は、おなじみのガーミン社製G1000シリーズを搭載、また、今回G58バロン JA51HAはG1000シリーズの最新バージョンでデータベースからの情報をもとにPFD上に合成地形を3Dでの表示をする合成ビジョン副装置、その3D表示画面上に現在の機体の相対的なパスを示すフライトパスマーカー、パスウェイ等を搭載、常に進化している事を伺わせます。



3D合成ビジョン副装置



パスマーカー



パスウェイ

今、ご紹介した装備は、ほんの一部です。  
 他にも外観からでは判らない最新装備が搭載されています。  
 機会がありましたらご紹介していきたいと思ます。



## 《搭乗者保険加入のお願い》

2010年12月1日よりホンダフライングクラブ会員ご本人様以外の方が弊社航空機へ搭乗する際は、必ず傷害保険へご加入頂きます。

ホンダフライングクラブ会員ご本人様は、クラブに納付して頂いている年会費の一部を保険料として付保させて頂いておりますが、会員ご本人様以外のご家族・ご友人等は、付保対象外です。

会員ご本人様以外の方が搭乗を希望される場合は、弊社運航管理室にて飛行前に必ずご加入下さい。ご加入頂けない場合は、ご搭乗をお断り致します。

また、ご加入はワンディ（1日間）ごとのご加入となります。

宜しくお願い致します。

保険料は、500円コース又は1,000円コースよりお選び下さい。

補償内容については、所定の搭乗者名簿（加入申込書）をご確認ください。

---

## 《本田航空主催の親睦会のお知らせ》

今年度も本田航空(株)の主催による、親睦会が下記の通り予定されています。

詳細は、改めてお知らせ致しますので、楽しみにお待ち下さい。

皆様のご参加をお待ちしております。

主 催：本田航空株式会社

日 時：2011年2月26日（土） 18：30～

場 所：上野パークサイドホテル

費 用：8,000円

ご案内：ホンダフライングクラブ員の皆様

ホンダフライングスクール生の皆様

ホンダエアポートオーナーズクラブ員の皆様

ホンダエアポートの駐機契約者の皆様

その他、ホンダエアポートをご利用のお客様

その他：詳細は、後日ご案内いたします。



## 新入会員紹介

No 5797	野村 良平	様	2010.06.01	入会
No10013	松島 左右次	様	2010.07.09	入会
No 5808	上 佳弘	様	2010.09.04	入会
No10074	高橋 彬マイケル	様	2010.09.04	入会

### ●新型バロンJA51HA安全運航祈願祭

本誌11ページでご紹介した新型バロンの安全運航祈願祭を昨年11月26日に行いました。ホンダフライングクラブからも濱尾会長に参列をお願いし玉串奉奠をしていただきました。裏表紙にご紹介致しますのでご覧ください。

## クラブ員の皆様へ



- 皆様に慣れ親しんでいただいたセスナ172P型も今年4月から1機になってしまいます。是非、S型への移行訓練の受講をお願い致します。
- 騒音苦情軽減のためトラフィックパターンを変更しました。運航管理室に掲示してありますので、飛行の前に確認をお願い致します。

ウィングニュース 219号

発行者/ホンダフライングクラブ事務局

〒350-0141

埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

Tel 049-299-1111(代表)